

磐城時報

日刊 廿夕 三日 石城方面共済委員會で 法律の無料相談 門傳辯護士がその衝に當る

石城方面共済委員會で 法律の無料相談

門傳辯護士がその衝に當る

石城方面共済委員會は二十二日自動車往復兩車の間に挟まれ...

原町の滞税

原町に於ける約二萬圓の滞税を整理する事になり、大に...

紺屋町青年總會

二十日午後五時より扇屋旅館に於て天満宮祭典カサキキを兼ね...

原町通信

自動車に挟まれ 老爺が即死 相馬郡中村町和田農佐竹己之七...

平局新築落成式 八月三日決定

平郵便局は工費十六萬圓を投じて、而して今回から實施...

磐中夏期のプラン 海に山に健兒が跳躍

平町縣立磐城中學校では二十日の上町カーポート株式會社...

藝妓と駈落して 金に困って狂言

石城郡湯本町カーポート小野屋方...

鎌田鐵橋工事

常磐線平、草野間夏井川の鎌田鐵橋改良工事は昨年十二月十日...

平から神戸まで

田巻、長瀬、綿引三君の自轉車旅行 第六信 沼津市にて...

山村暮鳥氏遺稿

▲すゞめのがくかう つばきの つばきの つばきの...

土用奉仕賣出し

〔本日より丑の日迄〕
酷暑の候各位益々御健勝の段奉賀候事各々の特別な御最負御引立を蒙り候御禮として土用丑の日の近づきを好機として左の格安値段にて奉仕可仕候間特別の御引立に預り度く願上候

うなぎ蒲焼 (御一人前) 金一圓
うなぎ井 (御一人前) 金八十錢
平町南町 松本樓
電話二二三番

磐城刀劍保存會

我國三千年來大和魂の真髓武士道の精華である刀劍は其影を消さんとする傾嚮あり邦家の爲め慨歎に堪えざるため石城の愛刀家加藤丈夫、酒井國三郎、長谷川豊吉其他同好者相謀り茲に磐城刀劍保存會といふ研究と保存を目的とした團體を組織する事になつた奮つて御入會下さい
平町字二丁目

▲入會申込所 長谷川椅子店方
八月三日 於住吉屋本店
磐城刀劍保存會組織準備會當日役員決定
刀劍持寄りの事
九月 平町住吉屋本店に於て
磐城刀劍大會を開催
當日は東都刀劍の大家
本阿彌光遜氏來平講演
發起人一同

ラヂウム温灸器

胃腸病の必治法
一貫や三貫らくく 肥る世界的健康法

特約治療部
福島縣平町五丁目二八
志賀齒科醫院
福島縣平町白銀町九
産婆 關口悦子

二葉印刷所

平町字仲町 電七三四

佛國マルソー會社元詰
生葡萄酒
マルソー・フランク・白 1.10
マルソー・ルージュ・赤
良品にして安價賣行飛ぶが如し
西村屋藥局



印刷物は 加納活版所へ

胃腸 毒校

内科 専門
十二指 腸虫指
婦人病 淋病
皮膚病 専門
院醫科村松
(七〇一區電) 町南町平

鼻の藥「チクノール」
平五 山野邊藥局

四倉海水浴場 紹介號
磐城新舞子

坂本漁業事務所
四倉町字新町海岸通
坂本 嘉兵衛

木村醫院
大浦村上仁井田(電三三番)

東部電力株式會社 四倉營業所
四倉 仲町 (電話六番)

石井鐵三郎
四倉消防組頭

二階堂寬
四倉長倉

金成岩吉
四倉町會議員

四倉齒科醫士組合

海氣館
旅海水浴館
四倉新町 (電五番)

柏屋
旅海水浴館
四倉本町 (電話十九番)

藤屋
鐵泉旅館
大野村玉山

深谷藥舖
四倉新町
電話二八番

平屋吳服店
四倉町

四倉鐵工所
四倉 驛前
西山 惠一

磐陽館製系所
四倉 驛前
片寄 冬三郎

小林洋品店
海水浴用着類
四倉 仲町

瀨谷時計店
各類時計修繕販賣
四倉本町通り

吉田油槽所
四倉 驛前
電話四八番

菅波齒科醫院
四倉本町
菅波 勇

佐藤寫眞館
四倉新町
電話一三〇番

鱗屋名會社
最上醬油釀造元
四倉 仲町
電話一〇八番

四倉藥局
太田 政市
四倉町通り

鈴木屋
海水浴旅館
四倉 新町
電話百〇四番

新妻自動車部
平、廣野、大野全村、四倉間
四倉 仲町
電話一〇一番

上澤自動車部
雜貨商
四倉 仲町
電話三七番

鎌田商店
四倉本町

玉山旅館
泉 鐵 山 玉
石 館 旅
屋 廠 又 野 草